

# みんなで地域交流



札幌・帯広国際センターで行われた地域のイベントをレポートします。

## 札幌国際センター

### event report 1

## フットサルで「スポーツナイト」

5月28日(木)、JICA札幌の研修員たちは札幌国際センター隣のリフレさっぽろにある体育館でフットサルに汗を流した。フットサルは1チーム5人で行いサッカーのルールとほとんど同じだそう。ゲームはかなりの迫力で展開する。この日、研修コース別の背番号をつけた5チームが参加して総当たり戦でゲームを行った。研修実施機関の札幌市水道局の職員などの1チームも参加、みな本気でボールを蹴っていた。フィールドは四方がネットで囲まれ、そのネットに突き刺さるシュート並みのボールも何度か。審判系のホイッスルの鋭い音や参加者たちの気合いの入った声がいっぱい響き渡っていた。

選手達はみんな本気で会場は熱気いっぱい!



## 着物着付教室

JICA研修員に大人気!



あでやかな着物姿にご満悦の研修員

JICA札幌では日本文化体験教室を研修員向けに開いている。5月26日(火)は着物の着付教室が開かれ、中央アジア諸国からの研修員と、ブラジル・パラグアイ・ポリビアからの日系研修員がそれぞれ大変身!着付けは地域のボランティアの方々の手伝ってくださった。日本文化体験教室は着物のほかにも、華道、茶道、折り紙など週替わりで企画している。研修員にとって、日本の伝統文化に触れ、気分転換もできる貴重な機会となっている。

## 帯広国際センター

### event report 2

## 帯広ライオンズクラブ主催でパークゴルフ

5月9日(土)、帯広国際センターの女性3名、男性8名の研修員はライオンズクラブの会員とチームを組んで18ホールを周った。毎年恒例のこのパークゴルフ大会、今年は天気にも恵まれ、ちょうど満開になった桜の下でのプレイとなった。この行事、JICA帯広に隣接し

桜満開のコースで思う存分プレイを満喫!

ている「桜の森公園」の清掃活動も行事の一部とあって、研修員たちもプレイ後、積極的にお掃除に参加した。その後は盛大な焼き肉パーティへ移行し、美味しい肉に舌鼓をうちながらその日の好プレイ、珍プレイ談義に華を咲かせ、楽しい交流のひとつを過ごしていた。



▲練習でも気合い十分



▲芝を読むまなざしは真剣そのもの



▲和気あいあいと焼肉パーティ